**地域密着型サービス運営推進会議記録（第6回）**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | 小規模多機能ホーム緑風会登子・デイセンター緑風会尊氏 |
| 施設種類 | 小規模多機能型居宅介護 |
| 開催日時 | 平成３１年３月２９日　　　１１時００分　～１２時００分 |
| 会場 | 緑風会登子応接室 |
| 参加者 | 利用者代表 | ０人 |
| 利用者家族代表 | ０人 |
| 地域住民代表 | ３人 |
| 有識者 | １人 |
| 高齢者お世話センター | １人 |
| 市職員 | １人 |
| 事業者 | ２人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | ・利用者の現況報告、職員研修、行事について・2019年度事業計画について・その他意見交換 |
|  |
| 議題 | ・利用者の現況報告について平成30年度2月・3月の利用者の現況報告。2月は新規利用者1名、登録解除利用者2名。2月末時点では20名の登録者数となっています。3月は新規利用者2名、登録解除利用者2名。3月27日時点20名の登録者数となっています。登録者数に増減はありませんが、利用者の入れ替わりが2名ずつありました。つづいてデイセンター緑風会尊氏の利用状況です。2月までの各月の利用状況をあげています。2月までの1日当たりの平均利用者は19.8名と全体的に利用者数は増えています。例年の傾向となりますが、秋口までは利用者数は増え、冬場にかけて緩やかに減少しています。なお、尊氏につきましては3月20日に徳島県からの委託事業として、「ウェルネス教室」を開催し、デイの利用者ではなく地域のセニヤクラブの方々を招き、リハビリプールやセラバンドを使った体操、当グループのむくの木クリニック三浦医師を招き、糖尿病予防に関する講義を行いました。開催に至った背景としましては、徳島県の糖尿病死亡率が再びワースト1位となり、なかでも75歳以上の高齢者の罹患率が増加しました。福祉事業所と連携し、地域高齢者に向けて糖尿病予防を啓発することが目的です。（委員）参加者は何名くらいでしたか？（事業所）28名の方々に参加いただきました。季節がら水着に着替えてプールに入るのは寒いという事で、5名の方がプールを利用、後の方は室内でセラバンド体操に参加しました。（委員）尊氏のプールは、広いので運動不足の方がどんどん使ってくれたらいいですね。水着はどうしました？（事業所）今回、ウェルネス教室を行うにあたり男女とも貸出用水着を数枚準備しましたので、プールを体験しやすくなりましたので、ぜひご体験ください。・来年度事業運営について（事業所）来年度の登子・尊氏の事業計画書について簡単ですが説明させていただきます。登子の総合方針としては、利用者ニーズに柔軟に対応するべく、訪問サービスの提供体制強化を図ります。訪問サービスに配食を加えて在宅で暮らす利用者の栄養状態の管理、食の安全を守ります。つづいて尊氏では、リハビリメニューの充実を図り、利用者が選択し意欲的に機能訓練に取り組める環境づくりに取り組みます。共通項目では、業務の効率化を図り働き方改革の推進を図る。また、介護サービスに携わる人間としての接客マナーの向上を図り、サービスの質向上を目指します。（委員）地域住民との交流ですが、来年度も同様地域の行事には多く参加して頂きたい。（事業所）利用者とともに多くの地域行事に参加し、地域の皆様との交流が図れる機会を多く設けていきたいと考えています。また、事業所職員が出前講座として地域のサロンにも出向きますので、気軽に問い合わせください。 |
|  |